

令和7年6月10日

各 位

(一財) 港湾空港総合技術センター
理事長 山縣 宣彦

SCOPE研究開発助成成果報告会のご案内

平素は当センターの業務に対し、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。さて、SCOPEは平成13年度から港湾、海岸、空港及び海洋施設の建設・維持管理等に係る研究開発助成を行ってまいりました。

この度、下記のとおり、研究開発助成成果報告会（令和6年度研究実施案件）を行うこととなりましたので、ご案内申し上げます。

なお、本報告会はオンライン併用のハイブリッド型の報告会として開催します。

日 時 令和7年7月11日（金）

場 所 尚友会館 2階 SCOPE会議室（〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-1）

13:30～ 開会の挨拶

港湾、海岸及び空港における大規模災害対策に関する研究		
13:40～ 14:10	防波堤の耐津波化に向けた後趾近傍のマウンド部分固化範囲の検討	豊橋技術科学大学 松田 准教授
14:10～ 14:40	大規模火山災害に対応した港湾、空港のBCPに関する研究	神戸大学大学院 竹林 教授
洋上風力発電に係る施設整備・維持管理に関する研究		
14:40～ 15:10	接合部を有するPRC部材の水中での曲げ疲労破壊挙動の解明	横浜国大大学院 小松 准教授
港湾、空港におけるカーボンニュートラルに資する技術に関する研究		
15:10～ 15:40	瀬戸内海全域を対象とした流動環境予測技術の高精度化に関する研究	神戸大学大学院 内山 教授

15:40～ 休憩（10分）

港湾、海岸及び空港における技術の伝承・人材育成に関する研究		
15:50～ 16:20	生成AI時代を見据えた海象学習モデルの構築	広島大学大学院 日比野 准教授
その他、当センターの目的に合致するもの		
16:20～ 16:50	火山堆積物を用いた海水練りコンクリートの港湾構造物への適応に関する基礎的研究	九州大学大学院 福永 助教
16:50～ 17:20	係留式越波対策工の実現に向けた基礎的検討	九州大学大学院 山城 教授

～17:30 講評及び閉会の挨拶

聴講をご希望されます方は、当センターホームページ（URL <http://www.scopenet.or.jp>）から、
7月7日(月)までにお申ください。ただし、期限内でも定員に達したら締切りとなります。

今回の報告会は、土木学会継続教育(CPD)プログラム認定を申請予定です。土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。他団体が運営するCPD制度に関する内容については回答いたしかねます。

なお、受講証明書は、会場での参加の方は申込時に希望された方に、Webでの参加の方は全て聴講し、終了後に報告内容に対する意見又は感想を、7月18日までにご提出いただいた方に発行いたします。

以上